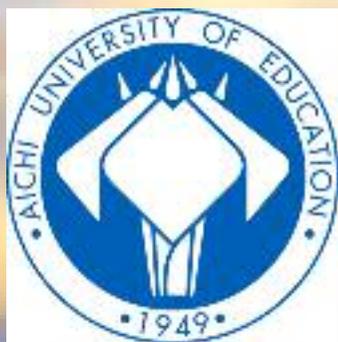


快適なキャンパスづくりをめざして！

- 愛知教育大学の環境整備について -



キャンパス・ミーティング
2009.7.1 (全学会議)

環境整備の目標

(環境報告書2008)

- 全学を挙げての環境重視型大学実現のための体制整備

安全で安心なキャンパスライフ

- 教育大学の特長を活かした環境に関する教育研究の推進

- 豊かな自然環境を保全活用した環境負荷の少ないキャンパスづくり

環境負荷の低減 = エネルギー、温室効果ガス、
ゴミの削減、グリーン製品の
購入・リユース・リサイクル
の推進

2009年度耐震

(平成20年度補正予算)

- 附属高等学校 校舎 (S49 ~ S54 R3 4,630m²)

$I_s = 0.48 \quad 0.73$, $CTU \cdot SD = 0.48 \quad 0.73$

公共建築物の耐震基準は、 $I_s = 0.7$ 以上、
 $CTU \cdot SD = 0.3$ 以上必要である。

- 特別支援学校 作業棟 (S44・ S48 S1 220m²)

$I_s = 0.33$ 柱等の腐食により耐震補強が

困難なため、改築にて整備 (新耐震基準)

総事業費 205,372,000円

耐震計画

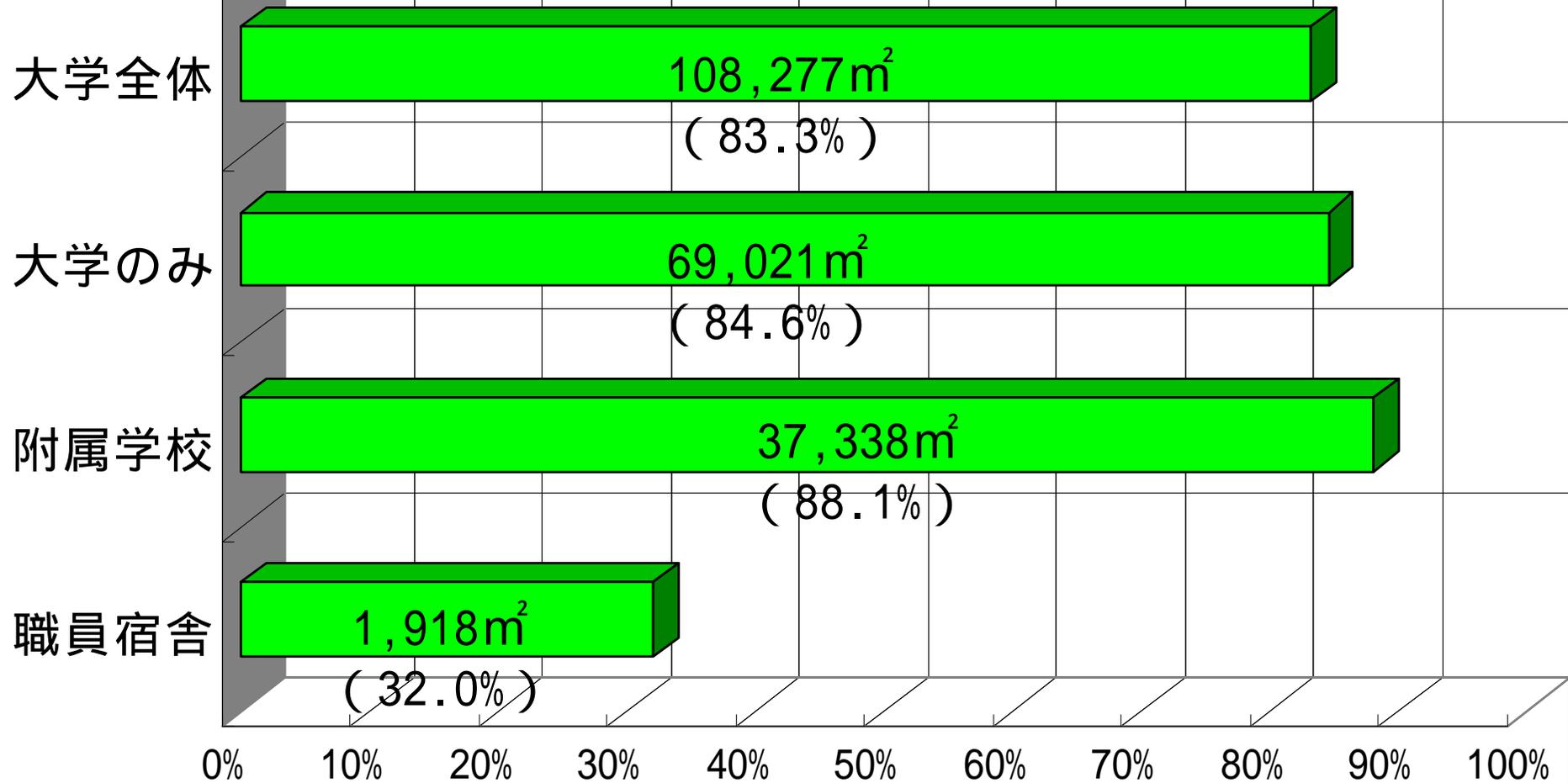
(平成22年度概算要求(井ヶ谷地区))

- 本部 (S46 R3 3,140m²) I s = 0.48
- 第一福利施設 (S44 R2 1,300m²) I s = 0.50
- 障害児教育棟 (S48 R3 1,610m²) I s = 0.53
- 美術第一実習棟 (S45 R2 1,110m²) I s = 0.56
- 教育実践総合センター (S47 R2 1,790m²) I s = 0.61
- 美術第二実習棟 (S55 R2 1,000m²) I s = 0.62
- 大学会館 (S55 R2 2,010m²) I s = 0.62
- 武道館 (S45 R2 570m²) I s = 0.63

．本学の耐震化率

(平成22年3月末)

耐震化率 - 耐震性を満たす建物の割合をあらわす。



- 1 . 2009年度環境整備計画

(井ヶ谷地区)

- 太陽光発電設備の設置 (附属図書館屋上)
- 講堂・第二人文棟・音楽棟 屋上防水改修
- 附属高校西側駐車場整備(アスファルト舗装)
- 公共下水対応屋外排水管改修(学生寮周辺他)
- 構内主要建物出入口扉改修(養教一号棟他)
- 第一福利施設空調機取替
- 便所改修 (養護教育二号棟・体育館附属屋・附属図書館(東館))
- 音楽練習棟建て替え

- 2 . 2009年度環境整備計画 (井ヶ谷地区)

附属高校西側駐車場

2008年8月～9月の2ヶ月の間、上記の場所にて
駐車場整備を行います。

皆様にはいろいろご不便・ご迷惑をおかけしま
すが、ご協力よろしくお願ひします。

- 1 . 温室効果ガス排出量 (環境報告書2008)

使用エネルギー	年間使用量	二酸化炭素(CO ₂)		メタン(CH ₄)		一酸化二窒素(N ₂ O)	
		排出係数	排出量	排出係数	排出量	排出係数	排出量
電 気	6,226,032 kWh	0.555	3,455,448				
都市ガス	193,479 m ³	2.08	402,436				
A重油	301,031 L	2.71	815,794				
下水処理量	58,105 m ³			0.0055	320		
一般廃棄物排出量	68,420 kg			0.00000096	0.1	0.0000565	4
合 計			4,673,678		320		4
普通・小型乗用車 (参考)	13,583,640 km	2.32	^{1、2} 3,151,404	0.00001	136	0.000029	394

- 1 通勤・通学で使用するマイカーによる走行距離から10km/Lとして計算しています。
- 2 通勤・通学で使用するマイカーの走行距離から算出しています、各個人のガソリンの購入量ではありません。

- 2 . 温室効果ガス排出量

(環境報告書2008 ダイジェスト版)

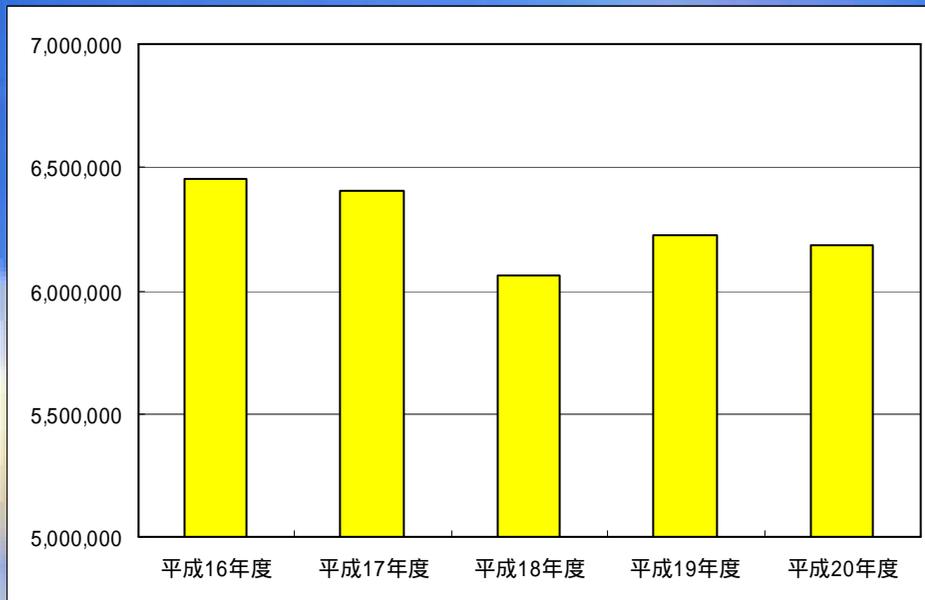
- ◆ 昼休みにはパソコンや照明のスイッチを切ろう！
- ◆ 帰宅時には電気ポットやコピー機の電源を切ろう！
- ◆ 冷暖房温度は控えめに！
- ◆ シャワーは最低限に！
- ◆ 教室を使わない時は、スイッチを切ろう！
- ◆ 暖房温度は控えめに！
- ◆ 使用しない部屋は、暖房を切ろう！
- ◆ シーズンオフにはエアコンのブレーカーを切ろう！

できるだけ公共交通機関を利用しよう！

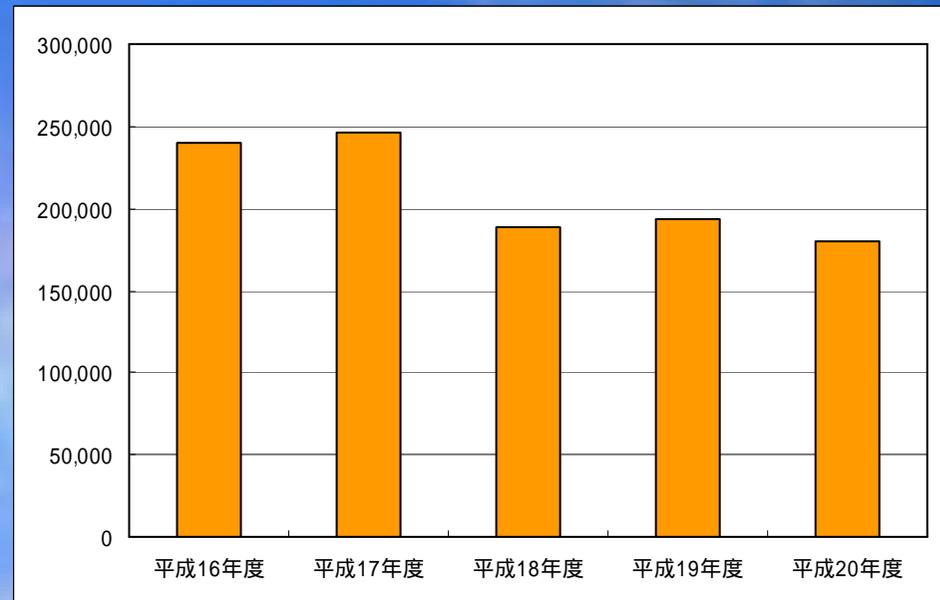
みんなで減らそう温暖化ガス！

- 1 . エネルギー使用量 (年度別推移)

電気 (kwh)



ガス (m³)



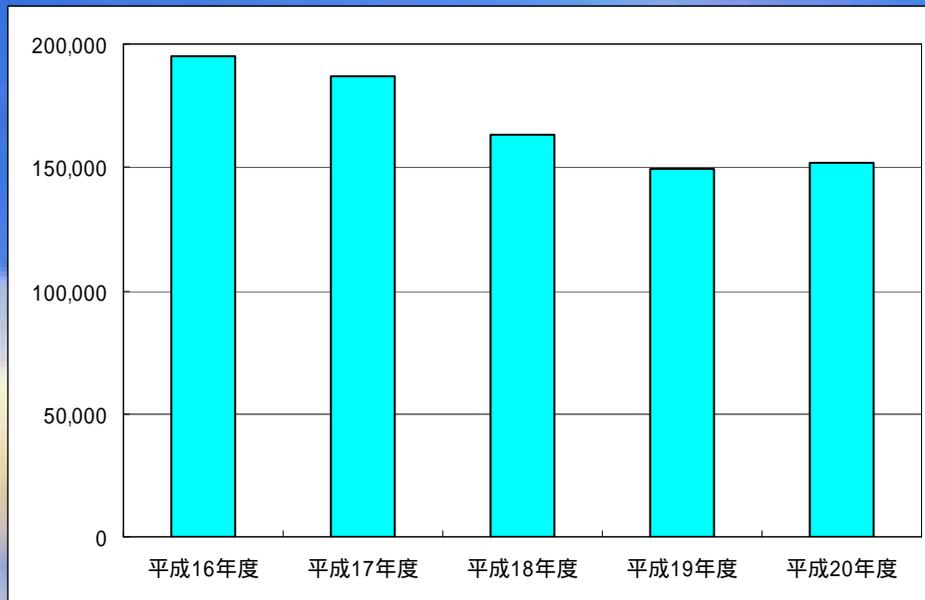
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
使用量(kWh)	6,453,379	6,403,288	6,057,941	6,226,032	6,185,087
削減率(%)	-	-0.80%	-5.40%	2.80%	-0.70%

年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
使用量(m³)	240,457	246,256	188,962	193,479	180,258
削減率(%)	-	2.40%	-23.30%	2.40%	-6.80%

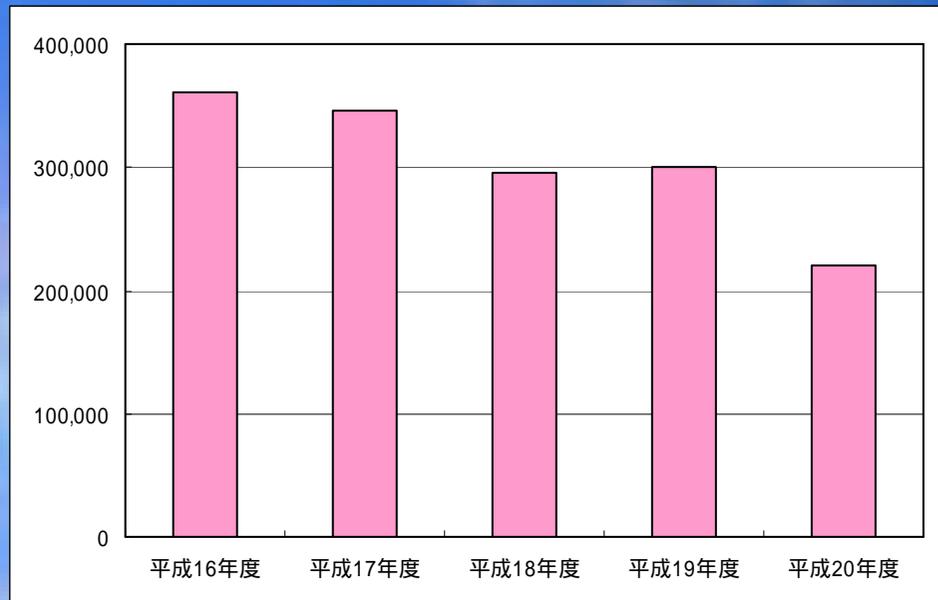
附属を含めた大学全体の使用量です。

- 2 . エネルギー使用量 (年度別推移)

水道 (m³)



重油 (ℓ)



年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
使用量(m ³)	194,781	186,547	163,103	149,460	151,828
削減率(%)	-	-4.20%	-12.60%	-8.40%	1.60%

年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
使用量(ℓ)	360,030	345,865	295,367	301,031	220,000
削減率(%)	-	-3.90%	-14.60%	1.90%	-26.90%

附属を含めた大学全体の使用量です。

- 3 . エネルギー使用量

電気

2008年度の1人あたりの年間使用電力量	763kwh / 人
〃 年間使用電気料	13,800円 / 人

ガス

2008年度の1人あたりの年間使用ガス量	22.2m ³ / 人
〃 年間使用ガス料	2,500円 / 人

水道

2008年度の1人あたりの年間使用水道量	18.7m ³ / 人
〃 年間使用水道料	4,900円 / 人

重油

2008年度の1人あたりの年間使用重油量	27.6ℓ / 人
〃 年間使用重油料	1,500円 / 人

大学（附属を含む）に在籍する構成員を対象にしています。

- 1 . リサイクル市

開催日時

2009年3月6日 13時00分 ~ 15時00分

開催場所

講堂前広場

主催

環境ミーティング参加学生（ラグビー部・生協学生委員）

後援

保健環境センター

売り上げ

10,145円

- 2 . リサイクル市



雨の中頑張ってくれた
ボランティアの皆さん！

- 3 . リサイクル市

リサイクル市による売り上げは、大学の環境整備に使用していきます。

なお、2006年度と2007年度の売り上げは、**壁面緑化**に使用しました。（宿根朝顔、ヘチマ、クレマチス等）



壁面緑化にご協力を！！

- 4 . リサイクル市

リサイクル市は、2006年度から年1回（3月頃）の計3回、**ラグビー部・生協学生委員**主導の基に開催してきました。

ご好評につき、2009年度についても、同様に開催を予定しています。

年々盛大に開催できるように関係者一同取り組んで行きますので、より多くの方の参加をお待ちします。

**リサイクル市に興味のある方、
一度参加してみませんか？**

- 1 . ごみとリサイクル

(2008年度実績)

可燃ごみ	64,310kg	3,986,913円
紙ごみ	29,740kg	914,340円
不燃物 (廃プラ)	4,310kg	417,585円
不燃物 (金属)	8,670kg	262,553円
不燃物 (ガラス類)	11,230kg	306,419円
不燃物 (石こう、陶磁器)	3,690kg	151,357円
不燃物 (木くず)	7,940kg	217,140円
機密書類・廃棄図書処分	8,960kg	86,855円
粗大ごみ・混合物	33台	1,840,000円
古紙リサイクル	28,470kg	-51,177円
廃蛍光管類	345kg	179,697円
廃家電4品	79台	421,437円

合 計

8,294,344円

- 2 . ごみとリサイクル

(環境報告書2008 ダイジェスト版)



自転車のリユース

—エコ・キャンパスライドシステム—

各学系事務室で簡単な手続きで借りられます。
外国人留学生や奨学金の貸与学生には長期貸出もできます。

盗難?



放置?



処分!



Reuse!



修理!



- 3 . エコ・キャンパスライド

- ・ **一般貸出** **1週間**

対象（教職員・学生）

担当部署（各学系事務室）

- ・ **長期貸出** **1年間**

対象（留学生・奨学金学生）

担当部署（学生支援課）

**利用者は利用説明書をよく読んで利用願います。
事故・怪我等については、大学は補償しません。**

- 4 . ごみとリサイクル

ごみ・リサイクルは、生活の中で私たちと密接にかかわり、向き合っていかなければならない問題です。

ごみの排出量は、私たち一人一人の意識により大きく**削減**することができ、また日々の取り組みの積み重ねが、**ごみ削減**という大きな成果になって現れます。

私たちの環境は私たちで守りましょう！！

まとめ

- **環境にやさしいエコキャンパスの実現**
 - ・ 温暖化ガスの排出量の計画的削減
 - ・ キャンパスライフの抜本的見直し
 - ・ 構成員の創意による創造的取り組み
- **快適な教育研究環境の実現**
 - ・ 快適な学習環境の創造
 - ・ 禁煙キャンパス（歩行喫煙の禁止）
 - ・ 安全・安心なキャンパス
- **学生・教職員による環境保全活動の実現**
 - ・ 環境ミーティングの参加